

# 令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市中之口農業体験公園		
管理者名	NPOはぎなみき中之口	指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当課	西蒲区産業観光課		
所在地	新潟市西蒲区東小吉775番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市中之口農業体験公園条例・新潟市中之口農業体験公園条例施行規則		
施設概要	敷地面積：37,304㎡ 公園区域 大型複合遊具・観察舎・東屋2棟 農園区域 市民農園・体験農園・堆肥舎 エントランス区域 管理棟 木造平屋(研修室、休憩室、更衣室、トイレほか) 交流棟 木造平屋建(調理実習室、交流スペース)		

施設設置目的
中之口地区のもつ地域資源を活用し、農業体験の機会及び自然生態系に配慮した憩いの場を提供することにより、都市と農村の交流を推進し、もって地域の活性化を推進する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方に当施設を利用してもらうため、農業体験や農産物・特産品などの情報発信をし、さらに施設機能を有効に活用したPRに努め、農業体験公園の利用者の増加を図る。</li> <li>・施設の管理に当たっては、利用者が安全かつ公平に利用できるように配慮し、工夫に心がける。</li> <li>・施設管理運営に当たっては、施設の効用を最大限に発揮できるように努めるとともに、管理経費の節減が図れるように最大限努力する。</li> <li>・施設管理者に対しては、常に安全管理・衛生管理に配慮するとともに、緊急時における連絡体制づくりを徹底する。</li> <li>・施設利用者の利便性向上のために、職員研修等(接客・消防訓練)を実施し、サービス体制の充実を図る。</li> </ul>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	施設利用者(年)	44,000人以上	23,013人	C	令和4年10月31日で直売所を閉店したことで、施設利用者の減少となった。
	貸室使用件数(年)	120件以上	59件	C	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたが、流行前までは回復していない
	利用者の満足度	利用者アンケートで「満足」が80%以上	100%	B	
	イベント参加人数	2,800人以上	117	C	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたが、流行前までは回復していない
財 務	市の収支	使用料収入を年間400千円以上	163千円	C	市民農園は3件増えたが、体験農園が縮小となった。
業 務	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致したPR事業を6件以上実施	3件	C	感染症流行前まで回復していないが、前年度よりは増加した
	業務仕様書に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項の遵守	適正に順守	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事件・事故発生件数0件	1件	C	事件・事故発生時の対応を改めた。
人 材	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に順守	B	
	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年1回以上実施	1回実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

地元産の果物や野菜の販売をメインとしてきた「周年祭」が、直売所の閉店により再開のメドが立たなくなってしまう。その代わりに、「周年祭」の規模と同等以上のイベント「中之ロマルシェ」を地元の若者を中心としたボランティアグループと共に開催することができ、来場者から大変喜ばれたところです。この「中之ロマルシェ」、単年度で終わらせることなく、通年の事業計画としたい考えで進めてまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、イベント等の活動再開に向けて、本施設における施設の修繕、維持に努めるため、体験農園や施設PR事業の開催数をこれまでの実績等を見ながら調整したため、来園者が減少した。加えて、令和4年10月31日をもって直売所を閉店したことから、さらに来園者が減少したと考えられる。しかしながら、料理教室などは以前と同様のほぼ月1回のペースで実施しており、今後も利用者の満足度の高い教室に期待する。  
火災が発生した際は、消火活動を最優先に対応したことで、近隣への影響を最小限に留めることができた。事故後は再発防止策を講じるなど、迅速な対応を行った。  
評価項目Cは外部要因による影響が大きく、厳しい環境下の中でも、利用者が安全かつ快適に利用できるよう施設環境を確保し、丁寧な対応による管理運営を実践している。